

# みさき

美咲町議会だより

84号  
2026.5.8

新たな世界に  
挑戦します！

祝  
美咲町立加美小学校  
入学式



- <特集> 青野町長施政方針 みさき新時代に向けて.....②～③
- 主な内容 こんなことが決まりました.....⑧～⑨
- 13議員が町政を問う.....⑬～⑰
- 第2回美咲町議員アカデミー開催.....裏表紙

Webでも発信中!



インスタ始めました!



議会ホームページ

美咲町ホームページアドレス  
<https://www.town.misaki.okayama.jp>

## 青野町長 施政方針



令和8年は、昨年の合併20周年をステップに次の10年である「みさき新時代」に向けて、新たな一歩を踏み出す年であり、町政の羅針盤である第4次美咲町振興計画や町の教育方針を定めた第4次美咲町教育振興基本計画をスタートさせます。

ひと輝くまちみさき

みさき新時代に向けて

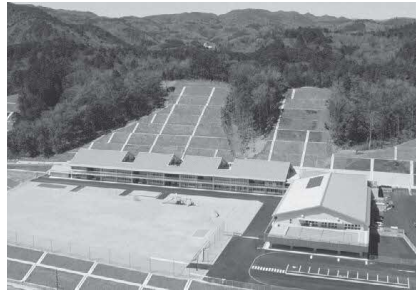
### 第4次美咲町振興計画の策定

「若者・夢みらい会議」などの意見も踏まえ、新たな振興計画では子どもの出生数の減少を重く受け止め、子どもに優しいまちづくりを最優先課題とする。



### 令和8年度の重点施策

雇用の場を確保するための産業団地の整備や、旭学園・柵原学園を生かした住宅団地の整備に着手する。若者に選ばれるまち、持続可能なまちづくりの実現を目指す。



### 行財政改革

筋肉質な財政構造の構築、柔軟に変更できる行政組織の構築、そして住民主体の地域自治の確立を三本柱に、行革大綱の根幹をなす「賢く収縮する」の理念を引き継ぐ。



### 教育振興基本計画

これまでの生涯学習・生涯スポーツ・教育の各分野の計画を一つにまとめ、基本理念に「だれもがウェルビーイング郷土を愛する美咲の人づくり」を掲げる。



### こども家庭センターの設置

母子保健と児童福祉の一体的な相談支援拠点として、新たに「こども家庭センター たんぽぽ」を健康推進課内に設置し、子どもや家庭に関する相談支援体制を一層強化する。



### 子育て支援

妊婦特別定額給付金事業、無痛分娩費用助成事業、妊婦に対する交通費・宿泊費助成事業、不妊・不育症治療費助成事業などを実施し、母子保健施策の充実に努める。



### 物価高騰対策

物価高騰の影響を受けている人の負担が少しでも和らぐよう、物価高騰対応重点支援交付金を活用し、子育て世代、農業者、商工業者への支援を行う。



### 関係人口の創出

ビジネス創造施設 LiSHとの共創により美咲町を全国に発信するとともに、地域課題の解決や資源の有効活用に向けた企業とのマッチングや、企業版ふるさと納税につなげる。



### 旭川ダム再生事業

国は、現在の旭川ダムの下流に新しくダムを直轄事業で建設する計画を公表した。この事業を契機として、地域と一体となって旭地域の未来像を描き、国へ要望していく。



### ホームページのリニューアル

「みさき新時代」を踏まえ、約10年ぶりに公式ホームページをリニューアルした。スマートフォンからの閲覧を意識するなど、利用者の利便性を重視した。



## 施政方針に対する質疑

#### 子育て支援

藤井智江 議員



**問** 妊婦特別定額給付金事業は継続事業として想定しているか。

**答** 現時点においては令和8年度の単年度事業と考えている。

#### 物価高騰対応重点支援交付金事業

**問** 保育園給食支援事業について、3歳以上の幼児に対しお米代を支援するとしているが、どのように支給されるのか。

**答** 保育園では3歳児から給食のお米代として1カ月当たり700円を保護者が負担しているが、令和8年度においては1年間町が負担する。

#### 旭川ダム再生事業

板垣正寿 議員



**問** 国への要望に当たっては地元住民と検討委員会を設けるとしているが、いつごろの予定か。

**答** これからの旭地域を担う若い人たちにも参加してもらおう仕組みを構築し、令和8年度の早い段階での立ち上げを考えている。

令和8年度  
当初予算案

10

項目の意見を付して

全会一致で承認



各委員が予算や事業内容をチェック

5日間にわたり予算特別委員会を開催し、令和8年度予算案について各委員からの意見を集約。

予算特別委員会の報告書を  
松島議長へ提出

予算審査において、各委員から出された指摘事項10項目をまとめた報告書を矢吹委員長、二船副委員長から松島議長へ提出。



議会からの要望書を青野町長へ提出

予算特別委員会からの報告書を基にまとめた議会からの要望書を松島議長、山本宏治副議長から青野町長へ提出。



# 予算特別委員会からの報告

予算特別委員会は、新年度で執行される予算が適正なものであるかを確認するため、全ての課が所管する予算について審査を担当しています。

委員長／矢吹一郎 副委員長／三船博之 ほか全議員を委員とする13人で審査しています。

## 全体総括意見を付す！

本会議での委員長報告において指摘した特に付しておくべき意見は以下の通りです。

### 意見 健全財政の堅持

町債発行額が、当初予算ベースで令和8年度は2億円減の6億円となっている。町民に財政状況の理解を求めるとともに計画的な繰上償還により健全財政に努めること。

### 意見 産業団地整備

産業団地整備は、周辺の公共工事に合わせ、有利な資材活用などを念頭に国や県への連携を働きかけ、スピーディな事業の推進を図り、町にとって有益な企業の誘致を求める。

### 意見 旭川ダム再生事業

令和7年4月に公表された旭川ダム再生事業に関して、関連した地域での意見要望を広く収集し、地元地域の活性化に資するよう積極的な国への働きかけを求める。

### 意見 賃貸集合住宅

計画中の住宅分譲団地整備とともに新たに若者に選ばれるまちづくり、定住政策の一環として、民間の活力を利用した安価な家賃で居住できる集合住宅整備の調査研究を求める。

### 意見 補助金の運用

補助金の交付は条例に基づき、公平かつ透明性のある運用を進め、交付条件や審査基準の厳守と、さらなる事業効果の検証により、財源をより有効に活用することを求める。

### 意見 高齢者福祉施設の状況

高齢者福祉施設は、経営状況が厳しい中運営されている。将来を見通した情報収集、経営改善による健全運営に努めるとともに、国に対する抜本的な制度改正の要望を求める。

### 意見 岡山中央総合情報公社

令和8年度中に公社収益が40%削減される。事業規模に見合った公社運営を行うためには組織のスリム化が必要であり、筋肉質な財政運営を求める。

### 意見 こども家庭センター

母子保健と児童福祉の一体的な相談支援を図る「こども家庭センターたんぼぼ」を健康推進課内に設置するが、こども笑顔課との密接な連携および支援体制の整備を求める。

### 意見 ふるさと納税

納税額が倍増しており、小規模多機能自治を核とするまちづくりの関心の高さを感じるが、一般会計の財源にすることは、歳入の不確実性を生む。有効かつ慎重な運用を求める。



● 9月定例会：前年度決算を審議・認定

● 議会の指摘・意見のとりまとめ  
● 新年度予算などへの要望書を提出

● 3月定例会：新年度予算案を審議・承認

予算特別委員会では、決算審査で指摘した内容が「新年度予算に反映されているか」という視点で審査を行いました。

# 予算審査 私の意見!

一般会計 107億1,588万円 (前年度比4.8%減)  
 12特別会計 49億1,689万円  
 公営企業会計 19億4,753万円 (前年度比6.7%増)

特別会計から1会計が一般会計に移行したため、今期は前年度との比較は掲載していません。

全議員13人を委員とする令和8年度予算特別委員会が設置され、3月11日から5日間にわたり予算審査を行いました。

今回の審査では、決算審査における議会からの要望事項が、新年度予算(案)および行政施策などに反映されているのかといった点を中心に審査を行いました。

ここでは各委員から出された多くの指摘事項のうち主な意見を掲載します。

本庁舎駐車場に設置している電気自動車の充電料金を無料から適正価格へ。

電気自動車の充電料金は  
小林委員



組織のスリム化をして、筋肉質な財政運営を目指した公社運営を求める。

岡山中央総合情報公社の現状は  
山本資委員



町の事業にNPO法人の利用が増えているので、NPO法人を理解するための職員研修が必要では。

NPO法人について職員研修の実施を  
江原委員



## 安全・安心

主な事業 公共施設管理、防犯、消防・防災、情報通信 など

総務費 18億2,032万円 衛生費 10億2,356万円

## 福祉・教育

主な事業 高齢者福祉・障がい者福祉、児童福祉、学校教育 など

民生費 32億4,311万円 教育費 10億19万円

黄福タクシーの乗車料金の方向性を検討されたい。

黄福タクシーの乗車料は  
山本宏治委員



小規模多機能自治を中心として地域、住民、議会が協議を進めては。

住民サービスの維持・継続を  
大天委員



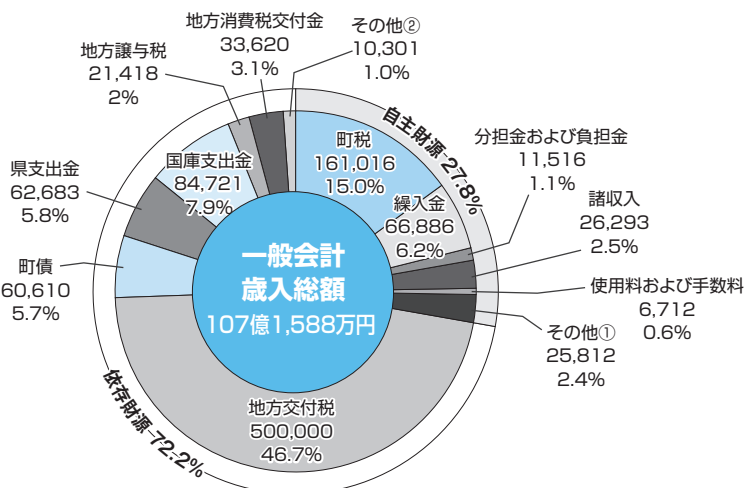
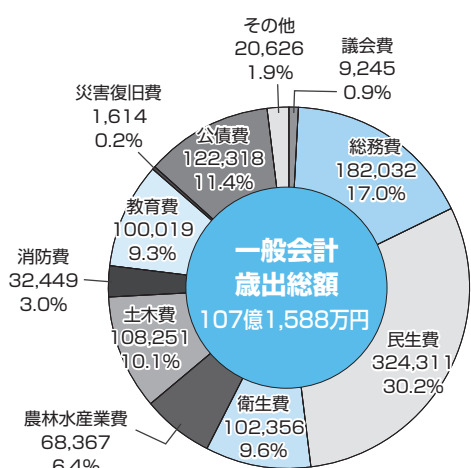
本年度のエアコンの設置は、中学校1校だが、すべての学校・学園への設置を求める。

体育館へのエアコン設置の計画は  
板垣委員



# 令和8年度美咲町歳入歳出当初予算

(単位:万円)



※端数処理(四捨五入)により合計が一致しない場合があります。

## 財政用語【解説】

【町債】 事業の財源に充てるため国などから借りたお金

【国・県支出金】 町が行う事業に対して国・県から補助されるお金

【地方交付税】 町の財政力に応じて国から交付されるお金

【民生費】 児童・障がい者・高齢者福祉などの社会保障経費

【総務費】 公共施設管理、国際交流、交通安全対策などの経費

【教育費】 小・中学校、公民館、図書館、生涯学習を推進するための経費

【公債費】 事業を行うときに借りたお金の返済金

地域からの要望は多いが、予算減少を町民に周知するべきでは。



町の財政状況の周知を

松島委員

福祉施設は官民とも経営状況が厳しい。健全運営に努めるように。



高齢者福祉施設の健全運営を

藤井委員

## 特別会計・水道事業会計

主な事業

みさきネット、国民健康保険、介護保険、上・下水道 など

特別会計事業 49億1,689万円

公営企業会計事業 19億4,753万円

## 産業・建設

主な事業

農林業振興、道路整備、観光、災害復旧、企業誘致 など

農林水産業費 6億8,367万円

土木費 10億8,251万円

分譲地は作った以上、必ず完売するという前提での対応を求める。



宅地造成後の積極的な販売を

松田委員

公営住宅が利用しにくくなっている。ひとり親家庭や若者などに安価なアパートを。



安価な集合住宅の建設を

左居委員

ふるさと納税を一般会計の財源にすることは、不確実性を生む。有効かつ慎重な運用を求める。



ふるさと納税の運用は

延原委員

# 産業団地や宅地造成に着手

一般会計当初予算107億1,588万円など57件の議案が議決されました。

## 新しい分譲宅地を整備

若者定住施策を充実させるため、飯岡、書副、埴和、川西地区などへ新しい分譲宅地を合計20区画程度造成する。

〔用地取得造成費 6,021万円〕



## 農業機械導入を支援

稲作農業を支援するために農業機械導入および農業機械修繕にかかる経費の一部に補助金を交付する。

〔農業振興費 3,700万円〕



## 学校体育館に空調整備

中央中学校体育館に空調設備を整備するもので、学校施設の環境改善を順次進めていく。

〔学校管理費 7,064万円〕



## 小学校の給食費を無償化

国の政策により小学校課程の学校給食食材費を無償とするために従来の保護者負担分を予算化する。

〔学校給食費 6,135万円〕



## 条例

乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定

乳児等通園支援事業の実施にあたり、設備及び運営に関する基準を定めるため条例を制定する。

特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定

特定乳児等通園支援事業の実施にあたり、運営に関する基準を定めるため条例を制定する。

学校給食費に関する条例の制定  
公会計化に伴い学校給食費に関する条例を制定する。

特別会計条例の一部改正  
住宅新築資金等貸付事業特別会計の廃止に伴い条例を改正する。

火入れに関する条例の一部改正  
津山圏域消防組合火災予防条例の改正に伴い条例を改正する。

# 3月議会

でこんなことが  
決まりました

# 地域経済活性化に向けて

令和8年3月2日～3月19日まで定例議会が招集され、

## 美咲町子ども笑顔手当

0歳～高校生年代までの児童手当支給対象の子どもに1人あたり1万円の美咲町子ども笑顔手当を支給する。

〔子ども笑顔手当費 1,815万円〕



## 新たな産業団地を整備

令和8年度から錦織地内に約5.7haの用地を確保して新たな産業団地を整備するもので令和14年度の完成を目指す。

〔産業団地費 1億1,000万円〕



特集

予算委員会の報告

定例会の報告

委員会の報告

町政を問う一般質問

その他・報告

## 計画策定

- ◎各種計画策定が提案され審議の結果全会一致で承認した。
- ◇第4次美咲町振興計画(令和8年度から令和12年度)
- ◇美咲町過疎地域持続的発展市町村計画(令和8年度から令和12年度)

- ◎公の施設に係る指定管理者の指定について提案があり全会一致で承認した。
- ◇大井和コミュニティセンター指定管理者の名称変更  
大井和多機能自治協議会
- ◇飯岡コミュニティセンター指定事項の変更  
飯岡地区コミュニティ推進協議会

## 指定管理

- ◎固定資産審査評価委員会委員の選任が提案され全会一致で同意した。任期は令和11年5月12日までの3年間。
- ◇美咲町東井和 片山一生氏(新任)
- ◇美咲町打穴里 國宗 順氏(新任)
- ◇美咲町久木 畑尾周一氏(新任)

## 人事

## 表彰

### 地方自治の進展に尽力

議員活動を通じて多年にわたり地方自治の進展に尽くした功績が認められ、美咲町議会から松島啓議員が受賞しました。

◆岡山県町村議会議長会

自治功労者表彰(町村議会議員として20年以上在職し功労のあった者)



松島 啓議員

## 契約

◎契約の提案があり審議の結果、全会一致で承認した。

### 【財産の取得】

◇塵芥収集用トラック(1台)(購入)  
(株)亀甲マイカーセンター(美咲町)

889万8,080円(税込)

### 【財産の譲渡】

◇旧美咲町役場第1分庁舎(売却)  
(株)P・I・C(美咲町)

800万円

◇旧柵原西小学校屋内運動場(売却)  
(株)岡山レスキューサービス  
(津山市)

1288万6,800円

# 委員会 の活動

## 総務・産業常任委員会からの報告

総務・産業常任委員会は、総務課、理財課、地域みらい課、くらし安全課、税務課、上下水道課、産業観光課、建設課、みさき共創室、各総合支所地域振興課が所管する予算その他の案件について審査を担当しています。  
**委員長**／左居喜次 **副委員長**／山本 資 **委員**／江原一夫、大天嘉行、延原正憲、松田英二、山本宏治の7人で審査しています。

### 【理財課】 町有財産の売却

**問** 未利用となっている町有財産の活用について進展した案件はあるのか。

**答** 旧役場第1分庁舎と旧柵原西小学校体育館の土地・建物の売却が決定した。

### 【税務課】 子育て財源を新たに追加

**問** 令和8年度から国保税にも子育て財源が上乗せされるが金額は確定しているのか。

**答** 国においてまだ詳細な金額が決定していない。数百円程度増加することが見込まれる。

### 【地域みらい課】 分譲宅地の造成事業

**問** 宅地造成経営戦略を策定しているようだがどのような内容なのか。

**答** 分譲宅地の販売に際して公営企業会計に基づく適正管理戦略を定める。



3月10日、総務産業常任委員会では飯岡コミュニティーセンターの工事進捗状況を確認した。

工期も大詰めを迎え作業員が一意専心奮闘されている。

### 【くらし安全課】 林野火災を防ぐために

**問** 頻発する林野火災を予防するために関係法令の改正が行われたがその内容は。

**答** 林野火災注意報発令時には火の使用を自粛。林野火災警報発令時には火の使用は禁止。

### 【みさき共創室】 ふるさと納税の増加

**問** ふるさと納税の寄付額が大幅に増額しているようだが金額見込みは。

**答** 2月末時点での寄付額は1億5,356万9,000円となり、これまでで一番多い寄付額になった。

### 【建設課】 残土処理場の整備計画

**問** 残土処理場の整備予算が減額されているが事業の計画はどこまで進んでいるのか。

**答** 町内2カ所で整備を予定し測量を進めており令和10年度の使用を見込んでいる。

## 民生・教育常任委員会からの報告

民生・教育常任委員会は、住民生活課、保険年金課、健康推進課、福祉しあわせ課、こども笑顔課、教育総務課、生涯学習課、各総合支所地域振興課が所管する予算その他の案件について審査を担当しています。

委員長／小林達夫 副委員長／藤井智江 委員／三船博之、矢吹一郎、板垣正寿、松島 啓の6人で審査しています。

### 【住民生活課】 特別会計の廃止

**問** 住宅新築資金等貸付事業の特別会計を廃止するが、残る債権の回収はどうなるのか。

**答** 債権の回収を行うために特別会計を残していた。今後は一般会計の中で回収を進める。

### 【保険年金課】 通いの場開設費を減額

**問** 通いの場開設に関連する介護予防地域活性化事業費が減額されているのはなぜか。

**答** 4カ所の通いの場開設を見込んでいたが地域からの要望がなかったため減額した。

### 【健康推進課】 こども家庭センターの役割

**問** 令和8年度から設置される「こども家庭センター」の役割はどのようになるのか。

**答** 妊娠期および乳幼児から18歳までの子どもとその家庭を対象に一体的な相談支援を行う。



(吉ヶ原地内)

3月6日、民生教育常任委員会では、吉ヶ原にあるデイサービスセンターかしのき荘の現地視察を行った。

高齢者福祉施設の現状を確認した。

### 【福祉しあわせ課】 指定管理業務の内容変更

**問** 12月議会で議決された指定管理業務の指定内容が変更されるのはなぜなのか。

**答** デイサービスセンターかしのき荘が3月末で休止するため指定内容を変更する。

### 【こども笑顔課】 こども笑顔手当

**問** 新規に取り組む「こども笑顔手当」を支給する対象者は何人を想定しているのか。

**答** 児童手当受給対象者に1人あたり1万円を支給するもので、約1,600人を想定している。

### 【教育総務課】 こども誰でも通園制度

**問** 4月から全国で実施される通称：こども誰でも通園制度はどのような内容なのか。

**答** 保育園に通っていない6カ月から3歳未満の子どもを月10時間まで保育園に預けられる。

# 委員会 の活動

## 広報・広聴常任委員会からの報告

広報・広聴常任委員会は、町民の皆さんに議会の活動をお知らせし、議会に対する理解を深めてもらう活動を担当しています。

委員長／板垣正寿 副委員長／松田英二 委員／江原一夫、三船博之、山本 資、藤井智江の6人で運営しています。

### 出前議会 安井自治会



1月31日、安井自治会の出前議会が安井公会堂にて開催されました。安井自治会からの参加者は12人、議会からは8人の議員が出席しました。

#### こんな意見がありました

- 少子化対策についてどう考えるか。
- 火災予防として野焼きなどの際にジェットシューターがほしい。
- 道路や橋、水道管などのインフラ点検の結果報告はできているか。
- 民生・児童委員、愛育委員、栄養委員のなり手不足対策は。

### 出前議会 大井和多機能自治協議会



2月14日、大井和多機能自治協議会の出前議会が大井和ふれあいプラザで開催されました。大井和多機能自治協議会からの参加者は18人、議会からは9人の議員が出席しました。

#### こんな意見がありました

- 消防団の運営について出動管理システム (DX) の導入ができないか。
- 棚田の存続が危ぶまれている。農業支援策はないか。
- 空き家の持ち主に対する指導を積極的に行うべきではないか。
- 自治会や老人会などの役員の担い手不足に困っている。支援策はないか。

### 出前議会 尾崎高山自治会



2月18日、尾崎高山自治会の出前議会が柵原集会所で開催されました。尾崎高山自治会からの参加者は11人、議会からは3人の議員が出席しました。

#### こんな意見がありました

- 柵原西小学校の跡地はどうなるのか。
- 町道沿いの支障木・危険木・倒木・落ち葉などの処分方法を考えてほしい。
- 物価高対策としての水道基本料金への補助は平等性に欠けるのではないか。
- スクールバスを昼間の時間帯に住民の交通手段として使用できないか。

出前議会で皆さまからお寄せいただいたご意見は、議会内で共有し、調査研究を重ね、政策提言へとつなげていきます。ご意見に対する回答は後日各団体にお知らせしています。

# 町政を問う

一般質問は町民を代表し町長・教育長などに町の方針や施策を問います。

特集

予算委員会の報告

定例会の報告

委員会の報告

町政を問う一般質問

その他・報告

<b>山本 宏治</b>	P13
◎ 令和8年度行政執行の方向性は	
<b>延原 正憲</b>	P14
◎ 防犯機能付き電話の普及促進を ▶ 旧片鉄車両の動態保存を図れ	
<b>小林 達夫</b>	P14
◎ 災害時のエネルギー確保は	
<b>左居 喜次</b>	P15
◎ 高齢者施設のサービス水準維持を	
<b>江原 一夫</b>	P15
◎ 農業機械に対する支援策は	
<b>大天 嘉行</b>	P16
◎ 小規模多機能自治の活性化策は	
<b>山本 資</b>	P16
◎ 道路台帳の整備は進んでいるか ▶ 橋梁点検結果の周知を	

<b>藤井 智江</b>	P17
◎ 加齢性難聴補聴器の補助が必要 ▶ 学園・学校の充実を ▶ 町政の情報周知、町政への住民参画は十分か	
<b>矢吹 一郎</b>	P17
◎ 国土強靱化地域計画の更新は ▶ 地方創生に関して美咲町の取り組みは	
<b>板垣 正寿</b>	P18
◎ 新しいまちづくりのビジョンは ▶ 指定管理者制度の今後の方針は	
<b>三船 博之</b>	P18
◎ 公共施設にAEDを設置できないか	
<b>松田 英二</b>	P19
◎ 令和8年度の予算編成方針は	
<b>松島 啓</b>	P19
◎ 若者が活躍できる施策展開を	

議会だよりには1問掲載しています。各議員の質問については、誌面のQRもしくは美咲町YouTubeチャンネルで確認していただけます。



## 令和8年度行政執行の方向性は

# 問う

### 町の均衡ある発展に取り組む

山本宏治(やまもと こうじ)議員

**問** 令和8年度行政執行の方向性は。

**答** 青野町長  
令和8年度は各地域の活性化に向けて大規模事業の幕開けの年とし、町の均衡ある発展に取り組む。

**問** 中央地域の産業団地整備について、今後のスケジュールを問う。

**答** 米本産業観光課長  
令和4年度の適地調査の結果、錦織地区が最適地であると判断した。

令和8年度には測量、地質調査、詳細設計を進め、関係機関への申請手続き終了後、用地買収を開始し令和14年度の分譲開始を目指す。

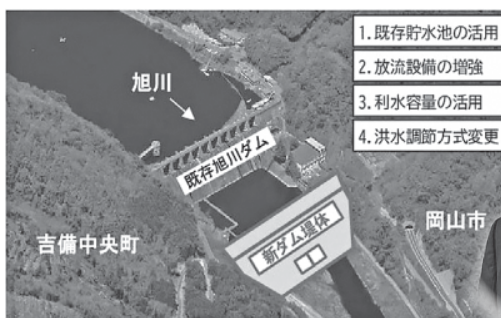
**問** 柵原地域の美作岡山道路開通による地域産業の発展について所見を問う。

**答** 神坂柵原総合支所長  
インターネットコンテンツは、町の東の玄関口として通勤、通学圏の拡大、物流の利便性向上による産業振興など、多くの利活用が期待される。

**問** 旭地域の旭川ダム再整備に関連した地域活性化は図れないか。

**答** 大釜旭総合支所長  
旭地域の防災機能を高めるだけでなく、旭地域の活性化に資する対策を国へ要望していく。

旭川ダム再整備計画



【提供：国土交通省HP】



# 防犯機能付き電話の普及促進を

問う

延原正憲(のぶはら まさのり)議員

## 購入補助条件を見直す

**問** 特殊詐欺による被害は年々増加し、手口も巧妙化しており大きな社会問題となっている。

高齢者世帯が防犯機能付き電話機を購入する補助制度の利用実績は非常に少ない。

この制度の周知を強化すると共に町内事業者からの購入条件を撤廃して、防犯機能付き電話機の普及促進を図ってはどうか。

**答** 青野町長

町民の貴重な財産と平穏な暮らしを守ることは、行政の最重要課題の一つである。

高齢者世帯を狙った特殊詐欺を防ぐためには防犯機能付き電話機の購入促進が必要であり、町内を限定した購入先の制限は見直す。

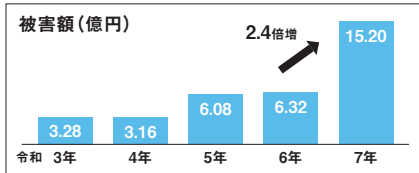
水島くらし安全課長

下の表は補助制度の実績、グラフは県内の被害額の推移である。

特殊詐欺等被害防止対策機器設置事業補助金交付実績表

年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
件数	17件	16件	18件	19件	12件
補助額	156,000円	163,000円	177,000円	189,000円	119,000円

岡山県内における特殊詐欺被害額



問う

# 災害時のエネルギー確保は



小林達夫(たつお)議員

## 防災協定締結に向け調整する

**問** 災害時の避難所の電源や燃料供給の準備状況、避難所で使用する学校体育館の停電時への対応は。

**答** 青野町長

災害発生時には燃料供給が止まることが懸念される。自家発電を備える給油所との協定締結に向け調整していく。

**答** 水島くらし安全課長

燃料供給体制の構築が課題だが公的支援には限界がある。3日分の食料、生活物資の備蓄に加え燃料確保も普及啓発をしていく。

**答** 結石教育総務課長

柵原学園のみ発電設備を備えている。

その他の体育館は防災担当課と連携して対応していく。

**問** 他の町村を参考に良いところを取り入れ官民で訓練をする考えは。

柵原学園以外の施設の今後の整備計画は。

**答** 水島くらし安全課長

警察、消防、消防団、民間と共に役割分担を確認し災害対応能力向上を図って行く。

**答** 結石教育総務課長

他の学校施設については、国の事業を活用しながら順次整備していく。



災害時の燃料確保を

特集

予算委員会の報告

定例会の報告

委員会の報告

町政を問う一般質問

その他・報告

# 高齢者施設のサービス水準維持を

左居喜次(さし よしつぐ)議員

## 可能な限りの支援を推進する

**問** 町内の高齢者福祉施設では、利用者の増加や要介護度の重度化、人材不足、物価高騰などによって運営が難しくなり、サービス水準の低下が懸念される。

町としてどのように認識し、支援方針を持っているのか。

特に、サービス水準の現状、人材確保策について町の見解を問う。

**答** 青野町長 国が昨年公表した調査結果によれば、福祉・介護施設の約4割が赤字経営という深刻な状況にある。町内施設も物価高騰や人材不足がサービス水準の維持を脅かし、極めて深刻な状況であると認識している。

町は食料費・光熱費を支援する運営支援金を4月と1月に交付し、国へ介護報酬改定について要望した。



安心できる生活を

人材確保では、国が進める賃上げや職場環境の改善、ICTを活用した機器の導入など、各事業所と共に町として可能な限りの支援を推進していく。

今後は、事業所の意見を聞きながら、利用者が将来にわたって安心して暮らせる生活環境づくりを進める。

# 農業機械に対する支援策は

江原一夫(えはら かずお)議員

## 令和8年度予算で新たな制度導入

**問** 担い手不足などが全国的に進んでいる。今後、少しでも農業離れを防ぐ目的として、高額な機械の購入や修繕費に対して対象者、要件などの支援策をどう考えているのか。

**答** 青野町長 町では新たな補助金制度として、農業機械導入支援と農業機械修繕支援を、令和8年度当初予算案に提案している。

**答** 米本産業観光課長 稲作農業機械導入支援事業補助金の補助対象者は、申請年度に営農計画書を提出している認定農業者、認定新規就農者または集落営農組織、町内農地で1ヘクタール以上の稲作経営を行う農業者、または農業団体として

### 稲作農業機械修繕支援事業補助金

**補助対象者**  
町内農地で稲作経営する農業者又は農業団体  
※令和8年度営農計画書の提出は必須。

**補助対象経費**  
稲作に必要な農業用機械の修繕費

**補助金額及び補助率**  
上限5万円(千円未満切捨て)

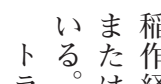
**事業実施期間**  
令和8年度のみ



トラクター、田植機、コンバインなどの購入

に対し1台100万円以上の農業機械が対象で補助金額は50万円(3年間で1回のみ)

農業機械修繕支援事業補助金は、令和8年度営農計画書を提出し、町内農地で稲作経営を行う農業者または農業団体が対象。補助金額の上限は5万円です。事業期間については令和8年度の実施となる。





# 問う

## 小規模多機能自治の活性化策は

大天嘉行(だいてん よしゆき)議員

### ▶▶▶ 集落支援員の活用を検討する

**問** 小規模多機能自治を推進しているが、各地区でのコミュニケーション活動がより活性化するような支援はあるのか。

**答** また、各地区の集会所などを出張所としての人的配置を行い地域活動に結びつけるような施策は考えられないか。光嶋地域みらい課長 活動内容を一層充実させるため、集落支援員制度の活用について検討する。

**答** 職員を各集会所などに配置することは人的資源や設備の面で課題が多い。職員が積極的に地域に向いて事業を説明し、地域住民の意見を聞く活動を継続する。中山間地域等直

**問** 接支払制度や多面的機能支払交付金などに関するアンケート調査の結果はどうだった



コミュニティ活動の活性化を



**答** 米本産業観光課長 交付金の事業に関する調査結果では、事務委託の希望は30%〜50%であるが、事務委託経費を負担するのは極めて困難との回答であった。

広域的な事務委託の在り方については引き続き研究し、今後の対応策を模索していく。



# 問う

## 道路台帳の整備は進んでいるか

山本資(やまもと たすく)議員

### ▶▶▶ デジタル化による見直しを進める

**問** 昭和60年代初頭から、道路台帳整備が行われ、幾度も議案として路線の認定・廃止が提案されてきた。今後、道路線認定についてどのように進めていくか。

**答** 林田建設課長 本町の道路台帳整備は、昭和60年〜61年にかけて各地域において道路の認定および区域の決定が行われてきた。

令和5年4月1日時点、町道の総延長はおよそ1,036キロメートル、路線数は1,989路線である。地元要望などに基づく道路の新設や改良工事の完了後、実地調査を行い、新規の路線認定、あるいは起点終点を変更する変更認定を提案している。次に、利用実態の変化により通行が困難となった路線の見直しや、

他事業の進捗に伴う自治会への管理移管などを廃止路線として提案している。現在デジタル化による道路台帳の見直し作業を進めており、整理ができた路線から順次認定・変更・廃止の議案を提出し、適正な道路管理に努める。



町民のための道路へ



特集

予算委員会の報告

定例会の報告

委員会の報告

町政を問う一般質問

その他・報告

# 加齢性難聴用補聴器の補助が必要

藤井智江（ふじい ともえ）議員

**問** 加齢性難聴用補聴器のレンタル、購入費の補助はできないか。

**答** 牧野保険年金課長 県内では独自の購入補助をしている自治体があり、目的や効果およびレンタルに対する支援の有無やその効果について情報収集をする。

新たな補助制度創設については、持続可能な財源確保の問題に加え、他の高齢者サービスの状況や要望の大きさ、緊急性など総合的に判断する。

介護保険事業計画策定のためのアンケート調査に補聴器についての設問があり、結果の分析、効果的かつ持続可能な支援の在り方を慎重に検討する。

**問** 国や県に対して関係各課が密な連絡を取るなど連携ができていと思うが、町



補聴器ほしいけど高いなあ

長が上京された時に国に対し直接要望するなどの方策はないのか。

**答** 牧野保険年金課長 介護保険制度に係る国の動向を注視し、町村会を通じて国へ要望すると共にアンケート結果など精査し、補助制度の必要性や内容を慎重に検討する。

# 国土強靱化地域計画の更新は

矢吹一郎（やぶき いちろう）議員

**問** 国は令和8年度から第1次国土強靱化実施中期計画を実施する。

**答** 青野町長 新たな本町の地域計画の概要と、本年度実施予定の強靱化に関連した事業について問う。

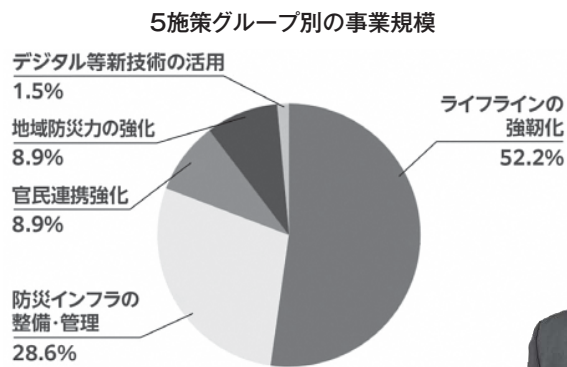
**答** 国の第1次国土強靱化実施中期計画に合わせて「強さとしなやかさ」を備えた安全・安心な地域を構築するため、町独自の災害リスクを検証し、70事業の個別施策分野の推進計画を設定している。

**答** 水島くらし安全課長 防災ハザードマップ更新事業、避難所防災備蓄品整備事業を実施する。

**答** 結石教育総務課長 避難所指定箇所中学校体育館に空調を順次整備予定である。

**答** 林田建設課長 緊急自然災害防止対策事業債を活用し

**答** 水島くらし安全課長 関係機関と協議が必要と考えられる。



内閣官房「第1次国土強靱化実施中期計画(概要)」より作成



## 幅広い強靱化を推進していく

**答** 河川、道路分野の整備を計画的に実施する。

**答** 牧野上下水道課長 水道施設更新事業を計画的に実施する。

**問** 災害時に避難要図データに反映させることで、緊急時に迅速に対応する環境整備はできないか。

**答** 水島くらし安全課長 関係機関と協議が必要と考えられる。





問う

# 新しいまちづくりのビジョンは

板垣正寿(いたがき まさと)議員

## 地域住民と官民連携で進めていく

**問** 義務教育学校の建設により、学校に通いやすい土地への居住を求める声が寄せられていると聞く。今後の分譲地の整備について問う。

**答** 光嶋地域みらい課長 令和8年度の分譲地整備は、坪和地区、川西地区、書副地区、飯岡地区の4カ所を計画している。若者、子育て世代が希望する住まいを確保できるような計画を進めていく。

**問** 町の地域公共交通の要である亀甲駅周辺を起点とした町の発展を目指す施策はあるか。

**答** 光嶋地域みらい課長 行政主導ではなく、地域住民を含めた官民連携の検討委員会を設置し、方針を決めていくことが適当であると考えている。

**問** 公共施設の集約化によって跡地と

なった場所の今後の方針は。

**答** 光嶋地域みらい課長 原則として旧施設、跡地については町が直接運営せず、民間などによる有効活用を優先する。そのため、民間事業者からの意見や提案を聞くサウンディング調査を順次実施し、その結果に基づき活用を進めていく。

賢く挑戦するまち

- 地域共創のまちづくり
- 子どもに優しいまちづくり
- 若者が活躍するまちづくり

賢く収縮するまち



問う

# 公共施設にAEDを設置できないか

三船博之(みつふね ひろゆき)議員

## 多機能自治拠点にも設置を進める

**問** 心臓の突然停止が原因で6分に1人の尊い命が失われている。

**答** 水島くらし安全課長 現在、学校施設を中心に中央7カ所・旭3カ所・柵原7カ所の施設と、消防団や町営バスにAEDを設置している。

**問** 救急車到着平均所要時間は、津山圏域消防組合管内では、10分27秒となっていて、この間の心肺蘇生とAED

**答** 光嶋地域みらい課長 小規模多機能自治の拠点には、AEDをはじめ、防災設備を強化・充実していくよう進める。

**問** 救急車到着平均所要時間は、津山圏域消防組合管内では、10分27秒となっていて、この間の心肺蘇生とAED

**答** 光嶋地域みらい課長 小規模多機能自治の拠点には、AEDをはじめ、防災設備を強化・充実していくよう進める。

**問** 救急車到着平均所要時間は、津山圏域消防組合管内では、10分27秒となっていて、この間の心肺蘇生とAED



いざと言うときAED

# 令和8年度の予算編成方針は

松田英二(まつだ えいじ)議員

**問** 令和8年度の予算編成基本方針は、昨年の決算認定に伴う議会からの指摘事項や直面する物価高対策は予算編成に反映されたのか。

**答** 青野町長 合併20周年を終え、次の10年である「みさき新時代」の幕開けの年である。持続可能なまちづくりとして賢く収縮する取り組みは継続するが、これまでに生み出したリソースを新時代にに向けて反転攻勢させる必要があると考えている。

**答** 前田理財課長 議会からの指摘にもある中・長期的な健全財政を進めるため、選択と集中の視点で予算を編成している。物価高対策は、子育て世帯・農業者・農産物直売所・商工業者への助成などさまざまな事業を盛り込んでいます。

**問** 政府が示しているガソリン税や消費税の減税によって、財源が不足する事態も想定しておかなければならない。  
**答** 前田理財課長 国の既存制度の改廃などに十分留意した予算執行を通過している。国・県の動向を注視して事業を執行する。

一般会計当初予算額の比較(歳入抜粋) ※青色は減額

項目	令和7年度	令和8年度	増減
町税	16億3,026万円	16億1,015万円	2,010万円
地方譲与税	2億2,124万円	2億1,417万円	706万円
地方消費税	3億2,133万円	3億3,620万円	1,487万円
地方交付税	50億円	50億円	0円
分担金・負担金	4億2,480万円	1億1,516万円	3億963万円
国庫支出金	9億538万円	8億4,720万円	5,817万円
県支出金	7億1,058万円	6億2,683万円	8,375万円
寄附金	1億5,500万円	1億7,026万円	1,525万円
繰入金	6億2,296万円	6億6,886万円	4,590万円
町債	7億9,860万円	6億0,610万円	1億9,250万円
合計	112億5,456万円	107億1,587万円	5億3,868万円



# 若者が活躍できる施策展開を

松島啓(まつしま ひろむ)議員

**問** 本町の出生数の減少は衝撃的とも言える。対策を考える中で、子育て支援に加えて、若者が地域づくりに積極的に参画できる施策が必要ではないか。

**答** 青野町長 昨年からの開催している「若者夢みらい会議」の中で、フィールドワークや先進地視察も取り入れてはどうか。

**答** 愛知県新城市の若者議会、神奈川県相模原市の若者参加プロジェクトなど、若者の意見を政策に反映する仕組みと制度化を考えては。

**問** 本町の出生数は令和6年が39人、令和7年が38人と極めて深刻である。従来の子育て支援を超え、若者が自ら町で生活したいと思えるまちづくりへの転換が必要だ。「若者夢みらい会議」を発展させ、デジタル技術を活用

**答** 光嶋地域みらい課長 「若者夢みらい会議」で提案された定住・移住促進につながるアイデアを第4次振興計画に反映させる。「若者夢みらい会議」を若者が自ら参画・実行できる場として継続するには、本町独自の制度化も必要である。



若者に選ばれる町へ



## 制度化・事業化を考えたい

## 災害ボランティア養成講座

令和8年3月20日(金)、美咲町社会福祉協議会が主催する「災害ボランティア養成講座」があさひなた多目的ホールで開催され多数の議員が参加しました。

「有事の際の避難所でのボランティアの力」と題して日野ボランティア・ネットワークの山下弘彦氏から講演をいただき、その後9グループに分かれて段ボールを使ったトイレやベッドの組み立てを体験し、改めて地域の中におけるコミュニケーションの大切さを実感しました。



## 町村議会議員ハラスメント防止研修会

令和8年2月17日(火)、札幌学院大学非常勤講師の吉田博氏を講師に迎えて「町村議会議員ハラスメント防止研修会」がオンラインで開催されました。

「政治分野におけるハラスメント」「ハラスメントの背景」「ハラスメント防止対策と対応」など実情に即した対応で加害者にも被害者にもならないための心掛けが重要との認識を新たにしました。



### 令和8年6月定例会の予定

- 令和8年6月に予定されている美咲町議会定例会は
- ◆6月1日(月)開会～6月12日(金)閉会の12日間
- ◆一般質問は6月2日(火)～6月3日(水)の2日間  
(なお、日程が変更される場合にはみさきテレビなどでお知らせしていきます)



### 表紙の紹介

4月8日(水)、美咲町立加美小学校で入学式が開催されました。本年度は26人の子どもたちが新1年生になりました。会場は新たな門出を祝う温かな雰囲気にも包まれていました。



# 町民の皆さんこんにちは、

## みさキッズニュースポーツ体験事業 第3回

このコーナーでは、現在美咲町が取り組んでいるニュースポーツについて特集します。ニュースポーツとは、誰でも気軽に楽しめることを目的に考案されたスポーツです。ルールがやさしいことや、子どもから高齢者、障がいのある人もない人も楽しめることがニュースポーツの魅力。また、激しい動きをしない競技が多いため、普段運動をしない人や運動が苦手な人にもおすすめです。美咲町はニュースポーツの普及を目指しています。



## スポーツ名:ピックルボール

### どんな内容ですか

ピックルボールは、テニス、バドミントン、卓球の要素を組み合わせたスポーツです。バドミントンコートと同じ広さのコートで板状のパドル(ラケット)を使い、穴のあいたプラスチック製のボールを打ち合います。

### どこで開催しましたか

あさひなたで開催しました。

### 参加対象は誰ですか

みさキッズあさひに通う旭学園1年生から9年生です。小さい学年にはちょっと難しいかな…でもそれなりに楽しめます。

### どんなところが特徴ですか

さまざまな人とランダムにペアを組んでプレーするので、多くの人と友達になれる社交的なスポーツです。

### 活動で大切にしていることは何ですか

ニュースポーツは年齢や体力に関係なく、誰でも楽しめるスポーツです。これにより地域社会のつながりを深めることを大切にしています。

### 運営は誰が行っていますか

美咲町スポーツ推進委員が運営を行っています。

## 編集後記

美咲町議会だよりは、今回から誌面が新しくなりました。4月からは子どもたちにとっても新しい世界が広がります。慣れた世界を後にして、多くの子どもたちが新たな世界に挑戦していきます。

美咲町議会は、「みさき新時代」に向けての第4次美咲町振興計画と令和8年度当初予算を3月定例議会で全会一致で承認しました。

町民の皆さんの声を聞き、「賢く収縮する」「選択と集中」そして新たに「若者」に選ばれた町」を理念に、子どもたちに笑われることのないよう持続可能な町づくりに執行部とともに心血を注ぎ挑戦していきます。

(三船記)

広報・広聴常任委員会

委員長 板垣 正寿  
副委員長 松田 英二

江原 一夫  
三船 博之  
山本 資  
藤井 智江

開講します！あした

# 未来につなぐ

第2回

## 美咲町議員アカデミー

美咲町議会では、次世代の議会を担う人材の発掘、育成を目的とした『美咲町議員アカデミー』を開講します。  
議会・町政に関心のある人、将来議員を目指したい人、私たちとともに議会について学びましょう。

### <講座予定>

1日目	5月30日(土) 10時～	開講式・ディスカッション（議会とは・議会の役割・議会運営・町の課題等）
	5月30日(土) 13時～	大正大学地域創生学部 公共政策学科 江藤俊昭教授講演
2日目	6月13日(土) 10時～	一般質問の仕方
	6月13日(土) 13時～	総務産業常任委員会の役割 民生教育常任委員会の役割
3日目	6月27日(土) 10時～	議会運営委員会の役割 広報広聴常任委員会の役割
	6月27日(土) 13時～	選挙に立候補するための知識 選挙制度
4日目	7月11日(土) 10時～	議員との意見交換 わからないこと何でも相談
	7月11日(土) 13時～	模擬議会・模擬一般質問・閉講式

### <受講できる方>

- 年齢18歳以上で選挙権を有する方
  - 町議会の仕組み及び運営に関心がある方
  - 町政及び地域社会の振興発展に関心がある方
- ※町内外の居住地は問いません。

### <募集定員>

15人

### <応募受付期間>

令和8年4月20日(月)～5月26日(火)

### <応募方法>

- 下記の二次元コードから申し込み
  - 下記の連絡先へ電話により申し込み
  - 美咲町議会事務局へ直接申し込み
- ※いずれかの方法でお申し込みください。

お申し込みはこちら→



主催：美咲町議会

岡山県久米郡美咲町原田2144-1  
TEL 0868(66)1128